



【夫婦池公園で観察できる野鳥30選】



野鳥観察のポイント

観察用具

ノート・筆記用具。野鳥図鑑や双眼鏡があると便利です。

野鳥と出会うコツ

歩き回るよりも、静かに待つのが基本です。池・湿地・草原・林などの環境が接する場所で10分以上立ち止まり、耳を澄まして目を凝らし、そっと探してみましょう！

野鳥の識別と観察のコツ

- 1) 前もって身近な野鳥を図鑑などで覚えておくとうれいでしょう。鎌倉市内で記録された野鳥は、200種以上ですが、見られる季節や環境で、30種位に絞られます。
- 2) 日頃から、身近な野鳥を観察してみましょう。スズメ・ヒヨドリ・キジバト・ハシブトガラスが、鎌倉の基準となる野鳥です。野鳥を見つけたら、大きさを比べてみましょう。
- 3) 体形の特徴を観察する。全体にスマートかボッチャリか？首や脚・尾羽は、長いが短いか？くちばしの形や長さの特徴はないか？など。
- 4) 幹・枝・地上に留まっている時の姿勢を観察する。体が水平か・垂直か・斜めか？胸を張っているか？など。
- 5) 全体の配色と目立つ色の有無を観察する。上面（頭・背）と下面（のど・腹）の色は？くちばし・顔・のど・脇腹・翼・腰などに斑や模様があるかなどをスケッチしてみる。
- 6) 歩き方や特徴のある動作を観察する。両足で交互に歩くか？両足を揃えてピョンピョン跳ぶか？体全体を上下にゆする、しゃっくり、お辞儀、尾を振る、回すなどの動作が見られたか？
- 7) 飛び方や飛んでいる時の特徴を観察する。野鳥は、危険を感じると直ぐに飛んでしまいます。飛び方は、直線的、波状、螺旋状ですか？羽ばたきは、大きくゆっくりですか？小刻みですか？一定のリズムはありますか？
- 8) 鳴き声を聞いたら、カタカナで記録してみましょう。
【例】「シチビー」「チュツチン」「チーツ」「キョツ」「ケレケレ」「ツビツ」
- 9) 双眼鏡や望遠鏡を使い、野鳥の姿や行動を細かく観察してみましょう。
- 10) 観察結果を記録しましょう！いつ（年月日・時刻）どこで（場所・環境）・何が・何羽・何をしていたか観察してどのように感じたか・・・など。

注意

野鳥を驚かさないように、静かに観察しましょう。野鳥の生息環境を変えないように必ずゴミは持ち帰りましょう。

服装

自然に溶け込む服装。音の出ない歩きやすいゴム底の靴など。



種名	観察できる季節				コース・環境			特徴と観察のポイント
	春	夏	秋	冬	森	草地	池	
1 ゴイサギ								夜行性。飛びながら「クワツ」と鳴く。岸近くや浅瀬で小魚を捕らえる。
2 コサギ								全身が白色の小型のサギ。黒い脚に、黄色い指。足を震わせて隠れている小魚を追い出して捕る。
3 アオサギ								青みがかった灰色の大型のサギ。池の近くの木で休息していることも多い。
4 カルガモ								くちばしの先が黄色で、足がオレンジ色。日中は、木陰等で休息していることが多い。
5 トビ								茶色の大型のタカ。上空を円を描くように飛んでいることが多い。尾の先が凹んでいる。
6 キジバト								「デッポーポー」と鳴く。首に青と黒の横筋。翼下面が汚白色で、白色のドバトと区別できる。
7 ホトトギス								大きな鋭い声で「テッペンカケタカ」と鳴く。夜、飛びながらも鳴く。
8 カワセミ								コバルトブルーの背が鮮やか。「チーツ」と鳴く。水に飛び込んで小魚を捕らえる。
9 アオゲラ								緑色のキツツキ。口笛のように「ビョー、ビョー」と鳴く。「キョツ」「ケレケレ」とも鳴く。
10 コゲラ								スズメ大のキツツキ。上面は黒褐色で、背と翼に白い横斑。「ギイー、ギイー」ときしむような声。
11 ツバメ								「ツビツ」と鳴く。飛びながら、小さな虫を捕らえたり、水浴びしたり、水を飲む。
12 ハクセキレイ								白い顔に灰色の上面。長い尾を上下にふっている。「チュチュン」と鳴く。
13 ヒヨドリ								全身が灰色で、尾が長い。「ピーヨ、ピーヨ」と良く鳴く。赤い実やツバキなど花の蜜が好き。
14 モズ								頭が大きく、くちばしの付根から目を通る太い線。長い尾をゆっくりと回すように動かす。
15 ジョウビタキ								は灰色の頭に橙色の腹が目立つ。お辞儀した後、尾をふるわせる。「ヒツ、ヒツ」と鳴く。
16 ツグミ								茶褐色の上面に、白い眉線、胸に黒い縦斑。「クエツ、クエツ」と鳴く。
17 ウグイス								「ホー、ホケキョ」というさえずりは有名。姿は地味な茶褐色。「ケツキョキ、ケツキョキ、ケキョケキョ・・・」「チャツ、チャツ」とも鳴く。
18 キビタキ								は腰・胸などが鮮やかな黄色で「ポッピーリリ」と美声でさえずる。春と秋に通過。
19 オオルリ								は「ピールーリー、ポッピーリ、ピビ」とさえずり、ルリ色で美しい。春と秋に通過。
20 エナガ								尾が長く、くちばしが短い。喉から腹が白く、黒い眉線。「ツリリッ」と鳴きながら、動き回る。
21 ヤマガラ								淡い黄褐色の顔、茶褐色の背と腹。「ニー、ニー」と鼻にかかったような声で鳴く。
22 シジュウカラ								黒い頭に白い頬、白い胸から腹に黒いネクタイが目立つ。「ツツ、チー」「シー、ジクジク」と鳴く。秋・冬に、メジロ・エナガ・ヤマガラと混群を作る。
23 メジロ								上面は暗黄緑色で、のどは黄色、目の周りが白い。「チー、チー」「キリキリキリ・・・」と鳴く。
24 ホオジロ								スズメに似ているが、茶色の腹で、汚白色のスズメと区別できる。「チチツ」と鳴く。
25 アオジ								は頭と背が緑灰色で胸と腹が黄緑色。「チツ」と一音ずつ鳴く。地面で採餌する。
26 カワラヒワ								翼の黄色が目立ち、尾の先が魚のように割れている。「キリキリ」「コロコロ」と鳴く。
27 シメ								大きな頭、短い尾、ずんぐりした体。くちばしが太い。「ピチツ」「キチツ」と鳴く。
28 スズメ								頭と背が茶色、喉と耳が黒く、腹は汚白色。「チュン、チュン」「チチチ」などと鳴く。
29 ムクドリ								くちばしと足の黄色が目立つ。飛ぶと腰が白い。「キュルキュル」と鳴く。
30 ハシブトガラス								くちばしが太く、額が出ている。「カアー、カアー」と澄んだ声で鳴く。

